



 公益財団法人トヨタ財団

2016 年度国内助成プログラム

未来の担い手と創造する持続可能なコミュニティ
—地域に開かれた仕事づくりを通じて—

カテゴリーー A. しらべる助成
B. そだてる助成





プログラム趣旨

トヨタ財団は、「人間のより一層の幸せを目指し、将来の福祉社会の発展に資する」ことを基本理念とする助成財団です。

日本では、今後さらに加速度的に高齢化が進行することが予測されており、地方、大都市圏を問わず高齢化・人口減少への対応は急務の課題です。また、社会の変化に伴い、国籍、文化、ライフスタイルなど多様な背景を持つ人々が安心してともに暮らす地域の実現もますます重要となっています。

こうした時代状況において公的セクターのみによる福祉社会の実現は限界を迎えており、暮らしの場である地域において、多様な主体の参加による地域課題解決に向けた事業の立ち上げ・実施とその担い手の育成が必要です。また、地域のひとりひとりが担い手として役割を持つことが、結果として個々のより一層の幸せの実現につながると考えます。

このような問題意識のもと、トヨタ財団国内助成プログラムでは、昨年引き続き、若い世代とともに地域課題解決に向けて多様な主体が参加する仕事づくりや、そうした事業の担い手となる人材を育てるプロジェクトに助成を行います。

地域課題解決を目指した仕事とその担い手が地域で育つことにより、それぞれの地域に適した持続可能で人々が幸せを実感できるコミュニティが築かれることを期待しています。

※本年度は、上述の「そだてる助成」に加え、地域課題の解決のための調査および事業戦略立案など本格的に事業を実施する前の事前調査に対して助成を行う「しらべる助成」の枠組みも設けます。





プログラムの概要と応募方法

◆ 助成のカテゴリー

A：しらべる助成

地域課題の発掘やその解決のために必要な調査、および事業戦略の立案など本格的に事業を実施する前の調査を目的としたプロジェクトへの助成

B：そだてる助成

地域課題解決に向けた事業の立ち上げ、実施、拡大ならびにそうした事業の担い手となる人材を育てることを目的としたプロジェクトへの助成

※各カテゴリーの詳細は、P 3、P 4をご覧ください。

◆ 助成総額 1 億円

◆ 受付期間 2016年9月1日（木）9：00 ～ 9月30日（金）15：00

◆ 応募方法

Step 1	ウェブサイト【応募の受け付けはこちら】より Web 応募ページに進み、応募エントリー（名前、メールアドレス、パスワード）
Step 2	応募エントリー登録完了 応募エントリー時にご登録の E メールアドレス宛てに応募者専用ページ URL を通知
Step 3	応募者専用ページにログインし、基本情報シート（Excel）、企画書（Word）をダウンロード
Step 4	基本情報ならびに企画書の各項目を記入
Step 5	応募者専用ページから基本情報ならびに企画書を送信（アップロード）
Step 6	応募完了！ 応募エントリー時にご登録の E メールアドレス宛てに、応募完了の旨を通知



助成の内容

A：しらべる助成

助成期間	2017年4月1日から2017年9月30日（半年間）
助成金額	上限100万円
対象となる組織	運営の中心となる組織の法人格の有無・種類は問いません。
対象となる事業	<ul style="list-style-type: none">・地域課題の現状やその動向についての調査・調査に基づく事業戦略の立案・連携するステークホルダーとの関係構築・調査結果の報告・発信・共有 など
助成対象となる事業に期待すること	<ul style="list-style-type: none">・調査・分析手法についてアドバイスを実施する専門家の参加があること・地域課題解決に向けた事業戦略の立案につながる・調査結果を地域内外の関係者と共有し、事業実施に向けた関係構築につなげる
対象となる費用	<ul style="list-style-type: none">・調査に必要な経費、調査を実施する組織・個人の人件費・調査手法のアドバイスを行う専門家に支払う謝金・交通費・調査のとりまとめ、発信にかかる経費 など ※ 詳細は企画書をご覧ください。
選考基準	【事業の必要性】目的が具体的であり、調査の必要性や動機が明確であるか 【実現可能性】実施計画、調査手法、調査対象、仮説が具体的であるか 【体制の妥当性】専門家、ステークホルダーの参加など調査の実施体制が適切か
助成期間終了後の展開	「しらべる助成」を通じて、地域課題解決に向けた事業戦略の立案ができた場合には、翌年度の「そだてる助成」に特別枠でご応募いただけます。担当者までご相談ください。



B：そだてる助成

助成期間	2017年4月1日～2019年3月31日まで（2年間）
助成金額	実施内容と申請額に基づき、選考委員会で決定された金額 （平均597万円/件・2年間、2015年度実績）
対象となる組織	運営の中心となる組織の法人格の有無・種類は問いません。
対象となる事業	<ul style="list-style-type: none"> ・住民自治による地域課題解決・地域福祉向上の事業の立ち上げ、実施、拡大 ・地域の多様な人材の社会参加を促進する仕事づくり ・寄付やボランティアなどの資源も活用した地域課題解決の仕組みづくり ・地域課題解決のための人材を育成する取り組み など
助成対象となる事業に期待すること ※ 必須要件ではありません	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決に向けて2年間で自らの設定した具体的成果を達成すること ・地域内外の多様な主体との連携があること ・伴走者（企画立案・事業評価・連携のコーディネーター・組織基盤強化の支援）として中間支援組織（NPO支援センター、コミュニティ財団など）の参加があること ・助成期間後の継続に向けて、組織基盤の強化につながる取り組みも実施すること ・次世代の参加、育成が意識されていること（40代迄の若者の参加は必須）
対象となる費用	事業実施に伴い発生する経費、事業を実施する組織の人件費の他、伴走者の人件費、組織基盤強化に向けて必要な経費も対象となります。※ 詳細は企画書をご覧ください。
選考基準	<p>【事業の有効性】 地域課題を適切に把握し、課題解決に向けた有効な事業か</p> <p>【実現可能性】 目標と計画が具体的か。事業の推進体制、ネットワーク、予算が適切か</p> <p>【事業の継続性】 助成終了後に事業を継続するための計画が具体的に想定されているか</p> <p>【事業の波及効果】 事業の成果が目的の実現へ寄与することが期待できるか。また、他地域などへの将来的な波及効果が期待できるか</p>



選考から助成決定まで

9月1日～30日	受付期間	応募者は企画書の提出に先立ち、トヨタ財団の担当プログラム・オフィサーとの事前相談が可能です。ご相談がある方は、P7 連絡先までお問い合わせください。
10月～12月	書類審査	「国内助成プログラム選考委員会」（選考委員長：萩原なつ子・日本NPOセンター副代表理事以下、研究者・NPO関係者など計6名）にて書類審査
1月	ヒアリング	書類審査の結果、選考委員会での選考の対象となった候補者に対して必要に応じ事務局より電話・メール等にてヒアリング
2月	選考委員会	書類とヒアリング結果に基づき「選考委員会」にて選考
2月	コンサルテーション (理事会に向けた事業のブラッシュアップ)	助成対象候補となった団体を対象としたコンサルテーションを実施（そだてる助成のみ）。企画書の成果目標と実施内容の見直し・ブラッシュアップ
3月	理事会	当財団理事会にて助成対象事業の決定
3月末	選考結果通知	採否について応募エントリー時に、ご登録のEメールアドレス宛に通知。
4月	助成金贈呈式	都内にて助成金贈呈式を開催
4月上旬	助成金支払	しらべる助成：2017年4月上旬に送金 そだてる助成：2017年4月上旬、9月下旬、2018年4月下旬、9月下旬の4回に分割して送金

◆ 助成金額

選考の際には、応募金額や支出計画の妥当性についても審査が行われます。助成の対象となった場合にも、実際の助成金額は、応募金額より減額されることがあります。

◆ 自己資金、他機関からの補助金・助成金等について

自己資金負担率について指定はありませんが、助成期間終了後どのように事業を継続するかについては、選考基準の一つとなります。

◆ 団体情報

選考の際「公益事業コミュニティサイト CANPAN」※の団体情報を参考資料といたします。未登録の場合は、選考の過程で CANPAN の団体情報（情報開示レベル★4 つ）と同程度の資料の提出をお願いする場合がございます。

※CANPAN（かんぱん）とは、特定非営利活動法人 CANPAN センターが提供する公益活動団体データベースです。法人格の有無・種類にかかわらず登録することができます（無料）。<http://fields.canpan.info/>

◆ 選考結果

応募エントリー時にご登録のEメールアドレスに変更がありましたら、速やかに当財団までお知らせください。また、2017年3月末までに採否についての通知が届かない場合、お手数ですが、当財団までお問い合わせください。なお、採否の理由などに関するお問い合わせには一切応じかねます。

その他

◆ 報告書類の提出

助成期間中、所定の期日までに「月報」、「経過報告書」、「実施報告書」、「会計報告」を提出していただきます。報告書では、事業の成果目標に対する達成度合いの自己評価についてご報告いただきます。

◆ ヒアリング

当財団のプログラム・オフィサーが、必要に応じプロジェクト実施地域を訪問し、プロジェクトの進捗状況や結果についてヒアリングを行います。

◆ 過去の助成プロジェクト

過去の助成対象プロジェクト一覧及び選考委員長選後評は、当財団ウェブサイトよりご覧いただけます。

◆ トヨタNPOカレッジ「カイケツ」

「そだてる助成」の助成対象となった方は、当財団でトヨタ自動車(株)等の協力を得て実施しているトヨタNPOカレッジ「カイケツ」に優先的に受講できます。今年度、実施中のトヨタNPOカレッジ「カイケツ」の詳細は、トヨタ財団ウェブサイトをご覧ください。

◆ その他

- ・ 応募に当たっては、基本情報ならびに企画書のみを送信してください。添付資料は不要です。
- ・ 応募締切時間直前には回線が混雑し送信できない恐れがあります。
- ・ 送信された基本情報ならびに企画書のデータの差し替えは受け付けられません。
- ・ 送信されたデータは、選考結果のお知らせまで、確実に保存してください。
- ・ 助成対象となった事業について、団体名、代表者氏名、所在地、事業内容、助成金額を公表させていただきます。
- ・ 【個人情報の取り扱い】基本情報ならびに企画書にご記載いただいた個人情報は、当財団の選考に関わる業務に使用し、それ以外には使用しません。



応募にあたってご相談がございましたら下記までお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先

〒163-0437

東京都新宿区西新宿 2 丁目 1 番 1 号 新宿三井ビル 37 階

公益財団法人トヨタ財団 国内助成プログラム担当：喜田、加藤、大澤、石井

TEL 03-3344-1701 FAX 03-3342-6911

Email gp4ca@toyotafound.or.jp

URL <http://www.toyotafound.or.jp/>

